

雲南地域 循環型社会形成推進地域計画

島根県雲南市
飯南町
奥出雲町
雲南市・飯南町事務組合

令和元年12月10日 作成
令和3年12月27日 変更

目 次

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	1
(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	1
2 循環型社会形成推進のための現状と目標	2
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	2
(2) 一般廃棄物等の処理の目標	3
3 施策の内容	5
(1) 発生抑制、再使用の推進	5
(2) 処理体制	6
(3) 処理施設等の整備	8
(4) 施設整備に関する計画支援事業	8
(5) その他の施策	8
4 計画のフォローアップと事後評価	9
(1) 計画のフォローアップ	9
(2) 事後評価及び計画の見直し	9
(添付資料 1) 対象地域図	10
(添付資料 2) 人口に関するトレンドグラフ	11
(添付資料 3) 事業所数に関するトレンドグラフ	12
(添付資料 4-1) 生活系ごみ総排出量に関するトレンドグラフ	13
(添付資料 4-2) 事業所系ごみ総排出量に関するトレンドグラフ	14
(添付資料 5-1) 家庭系 1人当たりの排出量に関するグラフ	15
(添付資料 5-2) 1事業所当たり排出量に関するグラフ	16
(添付資料 6) 総資源化量に関するトレンドグラフ	17
(添付資料 7) 最終処分量に関するトレンドグラフ	18
(添付資料 8) 地域内の施設の現況と予定（位置図）	19
(添付資料 9) 現況施設付近ハザードマップ	20
○様式 1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1	24
1. 地域の概要	24
2. 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定	25
○様式 2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2	26
(地域内の計画事業を年度ごとにまとめたもの)	
○参考資料様式 8 計画支援概要	27

雲南地域 循環型社会形成推進地域計画

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町名：雲南市・飯南町事務組合（雲南市、飯南町）、奥出雲町

面 積：1,164.07 km²

人 口：56,122 人（平成30年10月1日現在）

（内訳）

	行政区域内人口	面積
雲 南 市	38,634 人	553.18 km ²
飯 南 町	4,914 人	242.88 km ²
奥 出 雲 町	12,574 人	368.01 km ²
合 計	56,122 人	1,164.07 km ²

（資料）

・行政区域内人口：「住民基本台帳」H30.10.1

・面 積：「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」H30.10.1国土地理院

(2) 計画期間

本計画は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間を計画期間とする。なお、目標達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には、計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

飯南町、雲南市吉田町、掛合町の可燃ごみを委託している出雲エネルギーセンターへの委託処理が令和3年11月に終了する。これを受け平成26年度に、「雲南市、飯南町可燃ごみ処理方針検討会議」を設置し、今後の可燃ごみの処理方法及び施設整備について検討した結果、令和4年度から概ね10年間は、雲南エネルギーセンターの延命化工事（劣化更新）を施したのちに組合管内可燃ごみの統合処理を行うこととした。さらに、令和14年度を目途に新可燃ごみ処理施設の整備を行う方針とした。また新可燃ごみ処理施設整備に合わせ、圏域内の最終処分場と更にプラスチック資源循環促進法に伴う不燃ごみ分別・リサイクル施設の整備についても行う方針とする。

(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

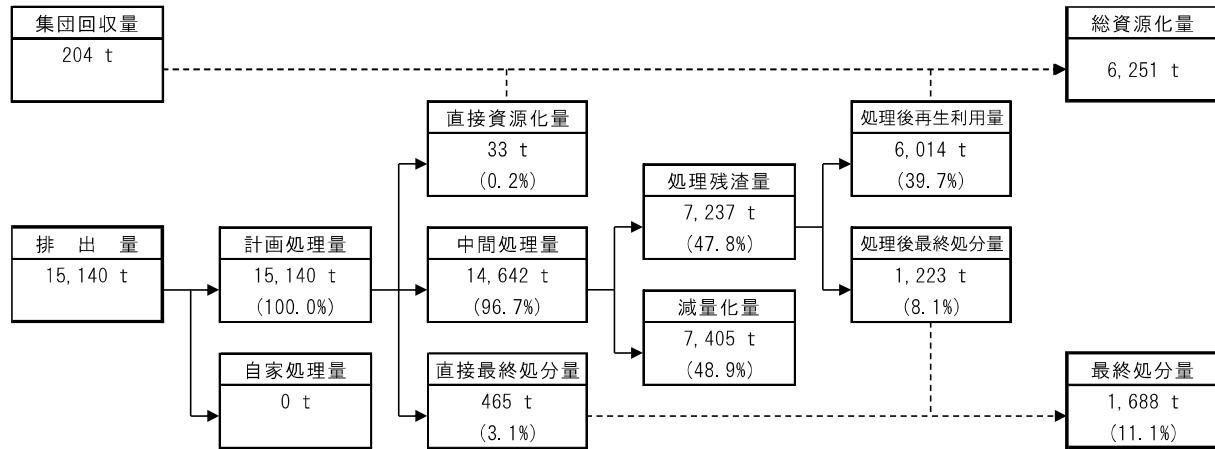
雲南市に隣接する奥出雲町においても、施設の老朽化に伴う可燃ごみ処理施設の更新時期を迎えており、今後、雲南市・飯南町事務組合との可燃ごみの統合処理を検討していくものとする。また圏域内の最終処分場について新可燃ごみ処理施設からの処理残渣受入能力が不足する見込みであることから最終処分場の整備、更にプラスチック資源循環等促進法による自治体でのプラごみ一括回収・資源化に対応するため、不燃ごみ分別・リサイクル施設の整備についても検討していく。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状（雲南市+飯南町+奥出雲町）

平成 30 年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図 1 のとおりである。

なお、雲南エネルギーセンターでは、可燃ごみを固形燃料（R D F）として資源化している。



※端数処理により割合・合計が合わないことがある。

図 1 一般廃棄物の処理状況フロー（平成 30 年度）

(2) 一般廃棄物等の処理の目標（雲南市+飯南町+奥出雲町）

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表1のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指標・単位		現状(割合※1) (平成30年度)	目標(割合※1) (令和7年度)
排出量	事業系 総排出量 1事業所当たりの排出量※2	2,793トン 0.50トン/事業所	2,410トン (-13.7%) 0.41トン/事業所 (-18.0%)
	生活系 総排出量 1人当たりの排出量※3	12,347トン 136kg/人・年	10,792トン (-12.6%) 106kg/人・年 (-22.1%)
	合計 事業系生活系排出量合計	15,140トン	13,202トン (-12.8%)
再生利用量	直接資源化量	33トン (0.2%)	42トン (0.3%)
	総資源化量(集団回収含む)	6,251トン (40.7%)	7,193トン (53.0%)
エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)		未定 未定
減量化量	中間処理による減量化量	7,405トン (48.9%)	5,009トン (37.9%)
最終処分量	埋立最終処分量	1,688トン (11.1%)	1,361トン (10.3%)

※1 排出量は現状(H30)に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量)= {(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源化量)} / (事業所数)

・事業所数は過去の実績に基づく推計より、H30:2,939事業所(推計)、R7:2,767事業所(推計)とする。

・H30: (2,793t-1,325t) ÷ 2,939事業所 = 0.50t

・R7: (2,410t-1,282t) ÷ 2,767事業所 = 0.41t

※3 (1人当たりの排出量)= {(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源化量)} / (人口)

H30人口は56,122人(実績)、R7人口は49,585人(推計)とする。

・H30: (12,347t-4,722t) ÷ 56,122人 = 136kg

・R7: (10,792t-5,550t) ÷ 49,585人 = 106kg

《用語の定義》

排出量 : 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く)[単位:トン]

再生利用量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位:トン]

エネルギー回収量 : エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量[単位:MWh] 及び熱利用量[単位:GJ]

減量化量 : 中間処理量と処理後の残渣量の差[単位:トン]

最終処分量 : 埋立処分された量[単位:トン]

表1補足 市町ごとの減量化・再生利用に関する現状と目標

指 標		現状(割合※1) (平成30年度)	目標(割合※1) (令和7年度)	
雲 南 市	排出量	事業系 総排出量 1 事業所当たりの排出量※2 生活系 総排出量 1 人当たりの排出量※3 合 計 事業系生活系排出量合計	2,191 トン 0.48 トン/事業所 7,851 トン 91 kg/人・年 10,042 トン	1,872 トン (-14.6%) 0.41 トン/事業所 (-14.6%) 7,125 トン (-9.2%) 78 kg/人・年 (-14.3%) 8,997 トン (-10.4%)
	再生利用量	直接資源化量 総資源化量(集団回収含む)	33 トン (0.3%) 5,632 トン (56.1%)	42 トン (0.5%) 5,555 トン (61.7%)
	エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)		未定 未定
	減量化量	中間処理による減量化量	3,826 トン (38.1%)	2,790 トン (31.0%)
	最終処分量	埋立最終処分量	584 トン (5.8%)	652 トン (7.2%)
飯 南 町	排出量	事業系 総排出量 1 事業所当たりの排出量※2 生活系 総排出量 1 人当たりの排出量※3 合 計 事業系生活系排出量合計	247 トン 0.61 トン/事業所 1,238 トン 207 kg/人・年 1,485 トン	220 トン (-10.9%) 0.27 トン/事業所 (-55.7%) 1,005 トン (-18.8%) 92 kg/人・年 (-55.6%) 1,225 トン (-17.5%)
	再生利用量	直接資源化量 総資源化量(集団回収含む)	0 トン (-) 266 トン (17.9%)	0 トン (-) 746 トン (60.9%)
	エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)		未定 未定
	減量化量	中間処理による減量化量	1,085 トン (73.1%)	417 トン (34.0%)
	最終処分量	埋立最終処分量	134 トン (9.0%)	62 トン (5.1%)
奥 出 雲 町	排出量	事業系 総排出量 1 事業所当たりの排出量※2 生活系 総排出量 1 人当たりの排出量※3 合 計 事業系生活系排出量合計	355 トン 0.50 トン/事業所 3,258 トン 247 kg/人・年 3,613 トン	318 トン (-10.4%) 0.48 トン/事業所 (-4.0%) 2,662 トン (-18.3%) 205 kg/人・年 (-17.0%) 2,980 トン (-17.5%)
	再生利用量	直接資源化量 総資源化量(集団回収含む)	0 トン (-) 353 トン (9.8%)	0 トン (-) 892 トン (29.9%)
	エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)		未定 未定
	減量化量	中間処理による減量化量	2,493 トン (69.0%)	1,802 トン (60.5%)
	最終処分量	埋立最終処分量	971 トン (26.9%)	647 トン (21.7%)

※端数処理により割合・合計が合わない場合がある。

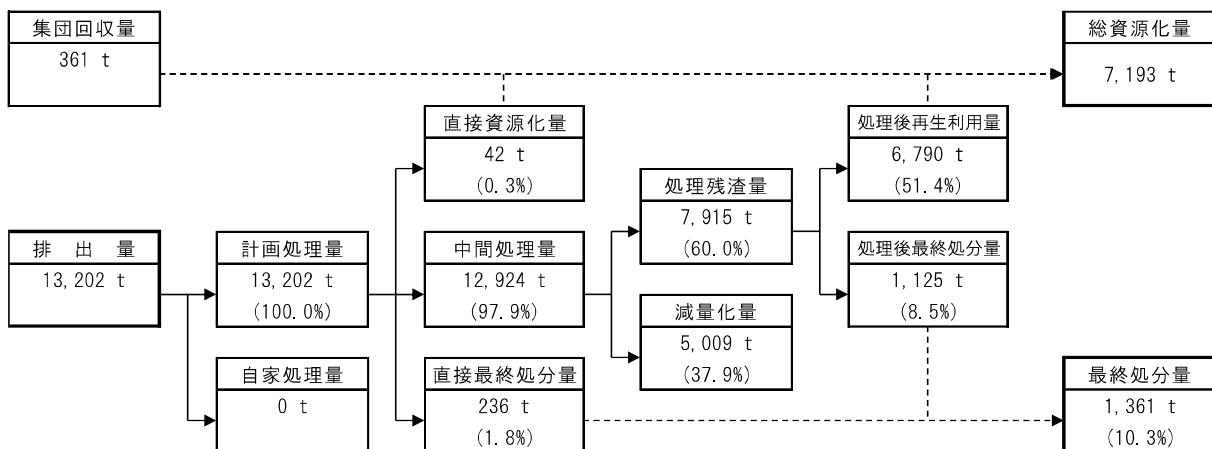


図2 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー（令和7年度）

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

施策項目	実施主体	具体的な内容	計画検討次期	実施時期
ア 有料化	雲南市 飯南町 奥出雲町	生活系ごみにおいて有料指定袋制度とし、事業系ごみにおいて従量制によりごみ処理手数料を徴収している。今後も手数料単価について継続して調査を行う。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
イ 環境教育	雲南市 飯南町 奥出雲町	環境省、島根県が提供する様々な教材、プログラム等の活用を推進する。 ごみ処理施設への見学を受け入れ、環境意識の向上を図り、排出抑制・分別の徹底を啓発する。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
	雲南市 飯南町	出前講座の活用を推進する。		
	奥出雲町	学校などで環境学習の時間を取り入れ、幼少期から環境に対する意識啓発を図る。		
普及啓発	雲南市 飯南町 奥出雲町	ケーブルテレビやホームページ、パンフレット等、より多くの住民の目に留まるよう様々な媒体を活用した啓発活動を行う。 フリーマーケットや環境啓発イベントを開催しようとする住民・団体を支援し、リサイクルに関する啓発を行う。イベント開催時には、リユース食器等の使用を呼びかける。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
助成	奥出雲町	ふるさとづくり交付金は、ごみの排出抑制や再資源化等の活動にも利用できることを周知し、積極的な活用を呼びかける。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
ウ マイバック 運動・レジ 袋対策	雲南市 飯南町 奥出雲町	住民に対し、マイバックの利用を呼びかけ、レジ袋購入の削減を推進する。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
エ ごみ分別の 推進	雲南市 飯南町	分別不徹底のごみは収集せず、排出者へ再分別を依頼する。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度
	奥出雲町	分別徹底の必要性について町民・事業者に周知し協力を得るため、説明会を開催する。	令和2年度～6年度	令和2年度～6年度

(2) 処理体制

ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後〔事業番号 21〕

ごみの分別区分及び処理方法は、表2のとおりである。

今後も現状の分別収集を継続するが、収集・処理の効率化のため、更なる検討を行う。

イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後〔事業番号 22〕

今後とも家庭ごみの分別区分に準じ、処分を行う。収集・運搬については、事業者自らあるいは収集運搬許可業者によるものとする。

表2 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後
(平成30年度)

市町	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績(ト)	処理実績(ト)
			主 体	施 設		
雲南市 大東町	燃 や せ る ごみ	RDF			7,108	6,406
	資源ごみ	雲南エネルギーセンター				
雲南市 加茂町	古 紙・古 着 保管		古 紙・古 着 保管		466	464
木次町	ビ ン・カ ン		ビ ン・カ ン		170	164
木次町	陶 器・ガ ラ ス 類 選別・埋立		陶 器・ガ ラ ス 類 選別・埋立			
三刀屋町	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ		
三刀屋町	金 属 類・プラスチック類 選別・圧縮梱包	リサイクルプラザ	金 属 類・プラスチック類 選別・圧縮梱包	リサイクルプラザ	1,045	916
三刀屋町	灰 級	灰 級	灰 級	灰 級		
三刀屋町	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却		
三刀屋町	有 害 ごみ	有 害 ごみ	有 害 ごみ	有 害 ごみ		
三刀屋町	雲南市 (委託)	出雲市 (委託)	雲南市 (委託)	雲南市 (委託)	2,209	1,818
三刀屋町	資源ごみ	資源ごみ	資源ごみ	資源ごみ		
三刀屋町	古 紙・古 着 保管	古 紙・古 着 保管	古 紙・古 着 保管	古 紙・古 着 保管		
三刀屋町	金 属 類 選別	金 属 類 選別	金 属 類 選別	金 属 類 選別		
三刀屋町	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ	不 燃 ごみ		
三刀屋町	有 害 ごみ	有 害 ごみ	有 害 ごみ	有 害 ごみ		
三刀屋町	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却	持 込 で き る ごみ) 廃却		
三刀屋町	燃 や せ る ごみ 廃却	燃 や せ る ごみ 廃却	燃 や せ る ごみ 廃却	燃 や せ る ごみ 廃却		
三刀屋町	雲南市・飯南町 事務組合	雲南市・飯南町 事務組合	雲南市・飯南町 事務組合	雲南市・飯南町 事務組合		
三刀屋町	いいしクリーンセンター	いいしクリーンセンター	いいしクリーンセンター	いいしクリーンセンター		
三刀屋町	127	214	214	214		229
三刀屋町	189	189	189	189		135
三刀屋町	仁多可燃物処理センターダー	仁多可燃物処理センターダー	仁多可燃物処理センターダー	仁多可燃物処理センターダー		2,088
三刀屋町	2,809	2,809	2,809	2,809		
三刀屋町	資源ごみ	資源ごみ	資源ごみ	資源ごみ		
三刀屋町	空きびん・ガラス類 選別・圧縮梱包	空きびん・ガラス類 選別・圧縮梱包	空きびん・ガラス類 選別・圧縮梱包	空きびん・ガラス類 選別・圧縮梱包		
三刀屋町	ベ ッ トボトル 選別・圧縮梱包	ベ ッ トボトル 選別・圧縮梱包	ベ ッ トボトル 選別・圧縮梱包	ベ ッ トボトル 選別・圧縮梱包		
三刀屋町	プラスチック類 選別・圧縮梱包	プラスチック類 選別・圧縮梱包	プラスチック類 選別・圧縮梱包	プラスチック類 選別・圧縮梱包		
三刀屋町	燃 ごみ	燃 ごみ	燃 ごみ	燃 ごみ		
三刀屋町	持 込 す る ごみ) 廃碎・選別	持 込 す る ごみ) 廃碎・選別	持 込 す る ごみ) 廃碎・選別	持 込 す る ごみ) 廃碎・選別		
三刀屋町	469	469	469	469		267
三刀屋町	奥出雲町	奥出雲町	奥出雲町	奥出雲町		
三刀屋町	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター		
三刀屋町	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設		
三刀屋町	最終処分場	最終処分場	最終処分場	最終処分場		
三刀屋町	438	438	438	438		
三刀屋町	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター	仁多クリーンセンター		
三刀屋町	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ処理施設		
三刀屋町	最終処分場	最終処分場	最終処分場	最終処分場		
三刀屋町	187	187	187	187		
三刀屋町	267	267	267	267		

(3) 処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

上記（2）の処理体制で処理を行うため、表3のとおり必要な施設整備を単独事業により行う。

表3 整備する処理施設

事業番号	施設名	処理能力	設置予定地	事業期間 (全体事業期間)
1	いいしクリーンセンター リサイクルセンター	2.4 t /5 h	飯石郡飯南町都加賀 698-1	R3～R3

※基幹的設備改良工事により排水処理設備、積替・保管施設を更新する。

(4) 施設整備に関する計画支援事業

一般廃棄物広域処理施設に関し、表4のとおり計画支援事業を行う。

表4 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間 (全体事業期間)
1	エネルギー回収型廃棄物処理施設の集約化に係る基礎調査、基本構想策定等事業	集約化に係る基礎調査、基本構想策定等	R2～R5
2	最終処分場の整備に係る基礎調査、基本構想策定等事業	施設整備に係る基礎調査、基本構想策定等	R4～R5
3	資源化・リサイクル施設の整備に係る基礎調査、基本構想策定等事業	施設整備に係る基礎調査、基本構想策定等	R4～R5

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、雲南地域（雲南市、飯南町、奥出雲町）における構成市町と連携を図りながら次の施策を実施していく。

ア 不法投棄対策

住民、警察等と連携し、不法投棄防止のための広報や看板設置などによる啓発やパトロールを継続して行う。

イ 在宅医療廃棄物対策

医師会や医療機関との連携を図り、適正処理を推進する。

ウ 水銀使用製品対策

回収ボックスの設置を検討する等、退蔵品の排出を促進し、一般廃棄物への混入を防止する。

エ 災害時の廃棄物処理に関する事項

雲南市、奥出雲町においては、災害廃棄物処理計画に基づき処理を行う。

飯南町では今後作成予定。災害時は町の地域防災計画に基づき処理を行う。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域では、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、島根県及び国との意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとめた時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

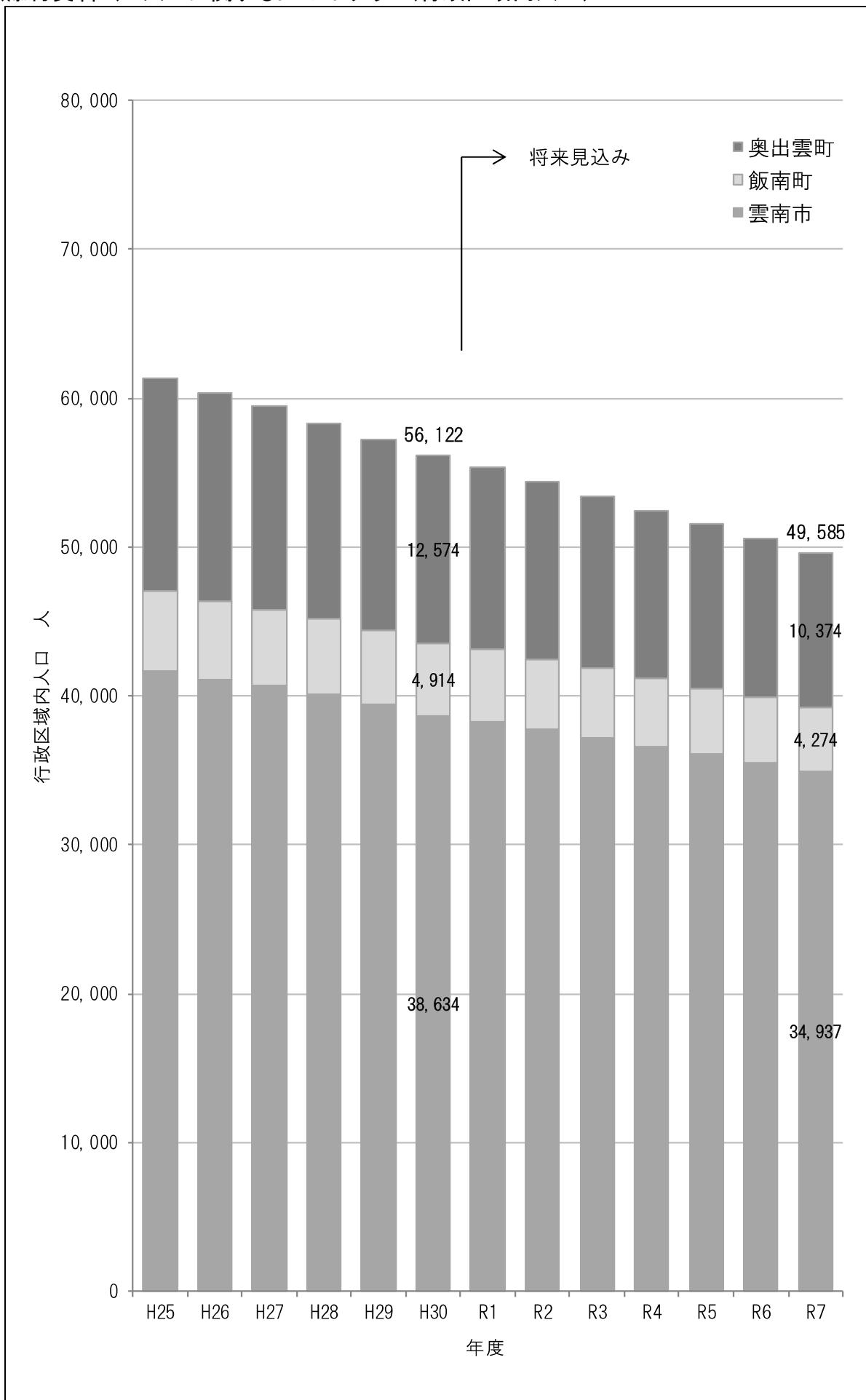
また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

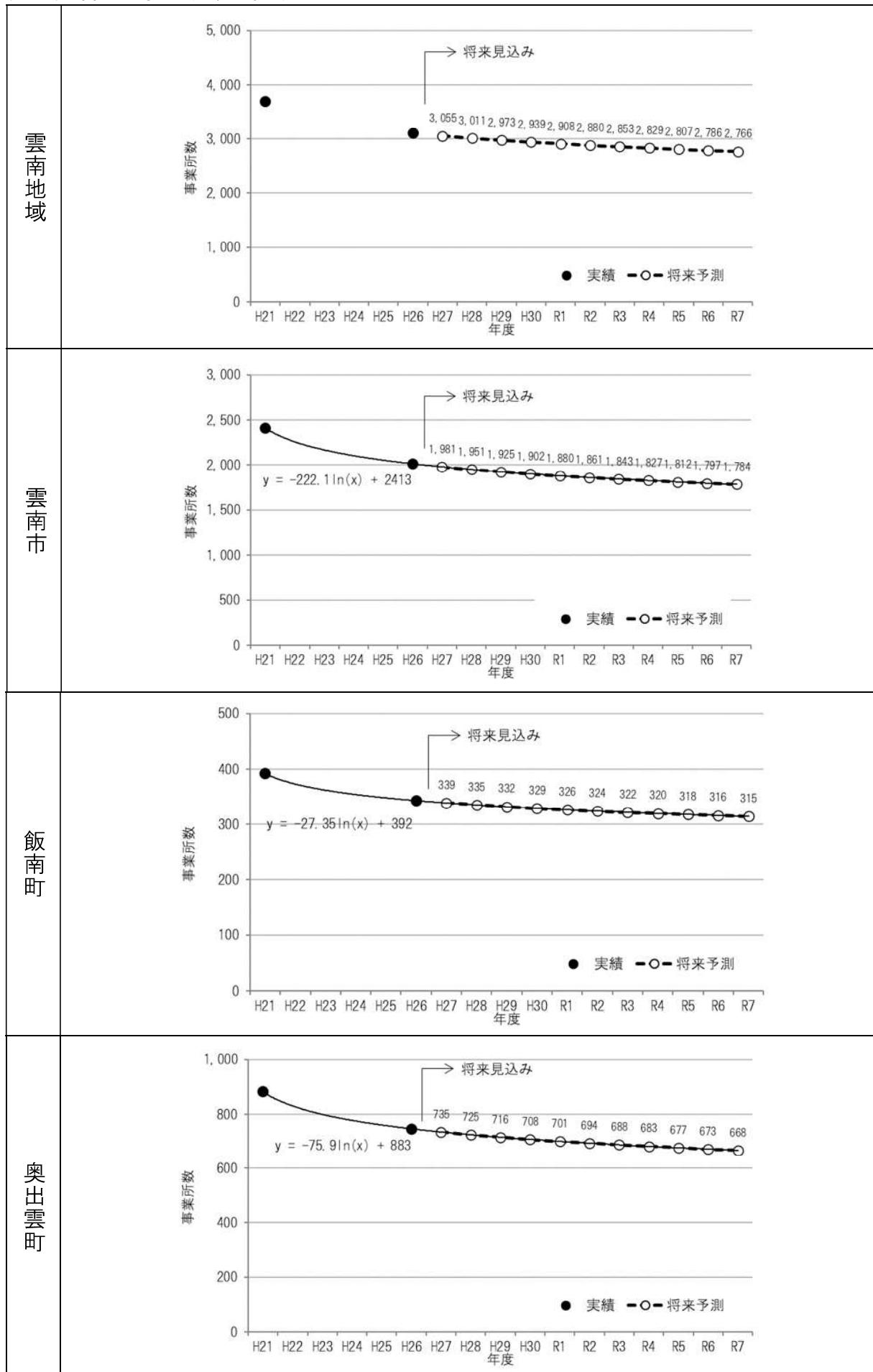
(添付資料 1) 対象地域図



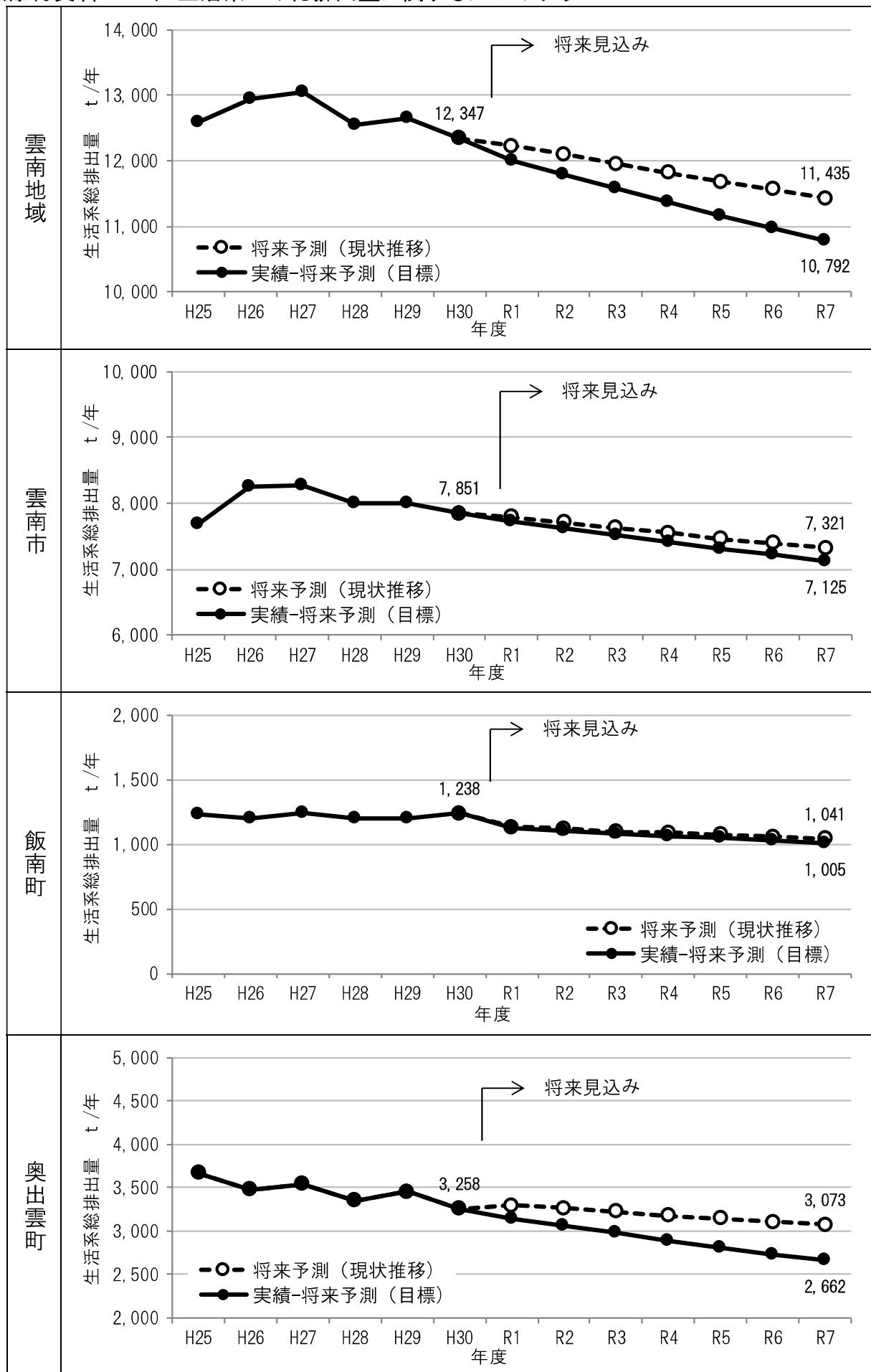
(添付資料2) 人口に関するトレンドグラフ(行政区域内人口)



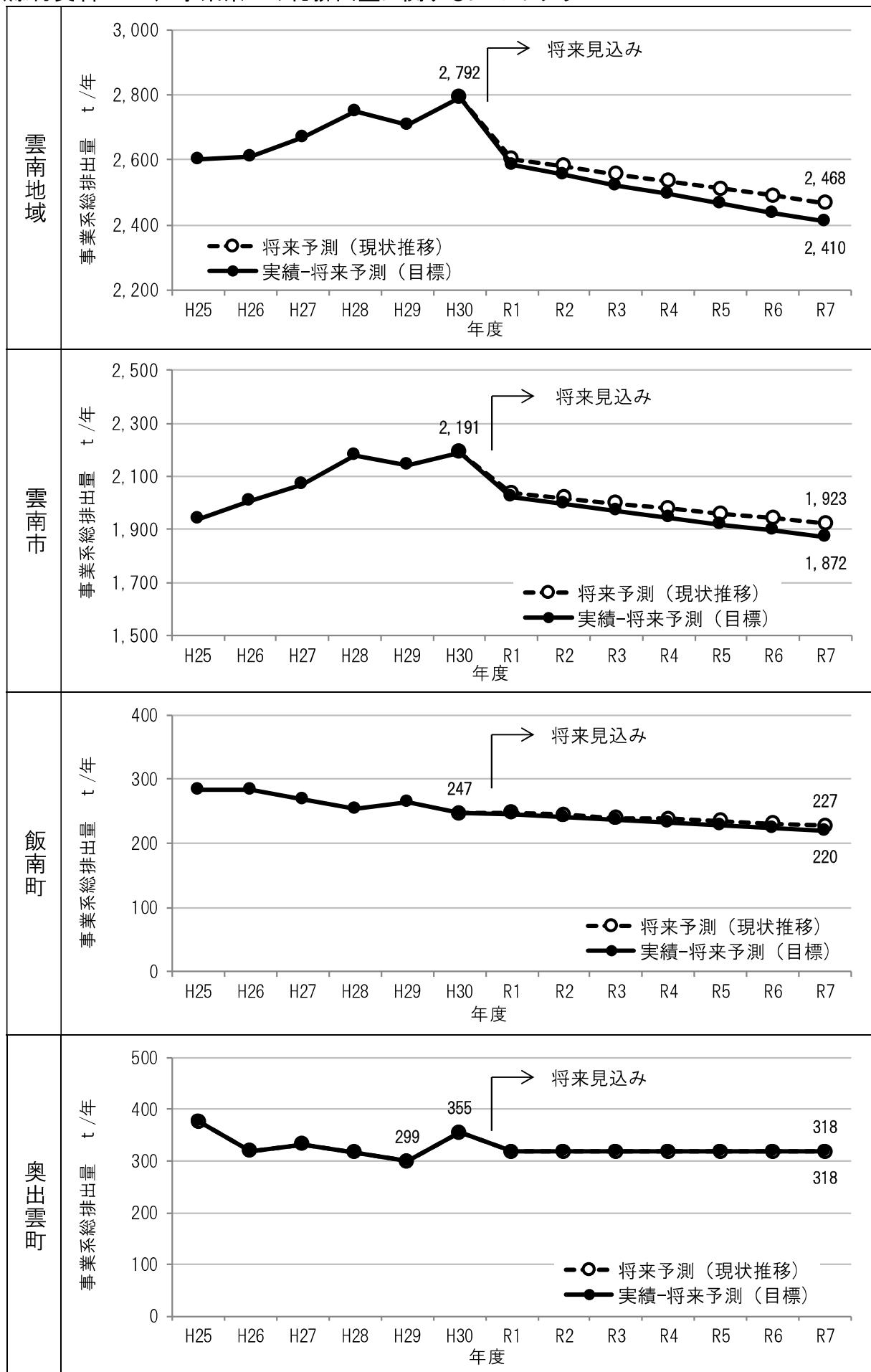
(添付資料3) 事業所数に関するトレンドグラフ



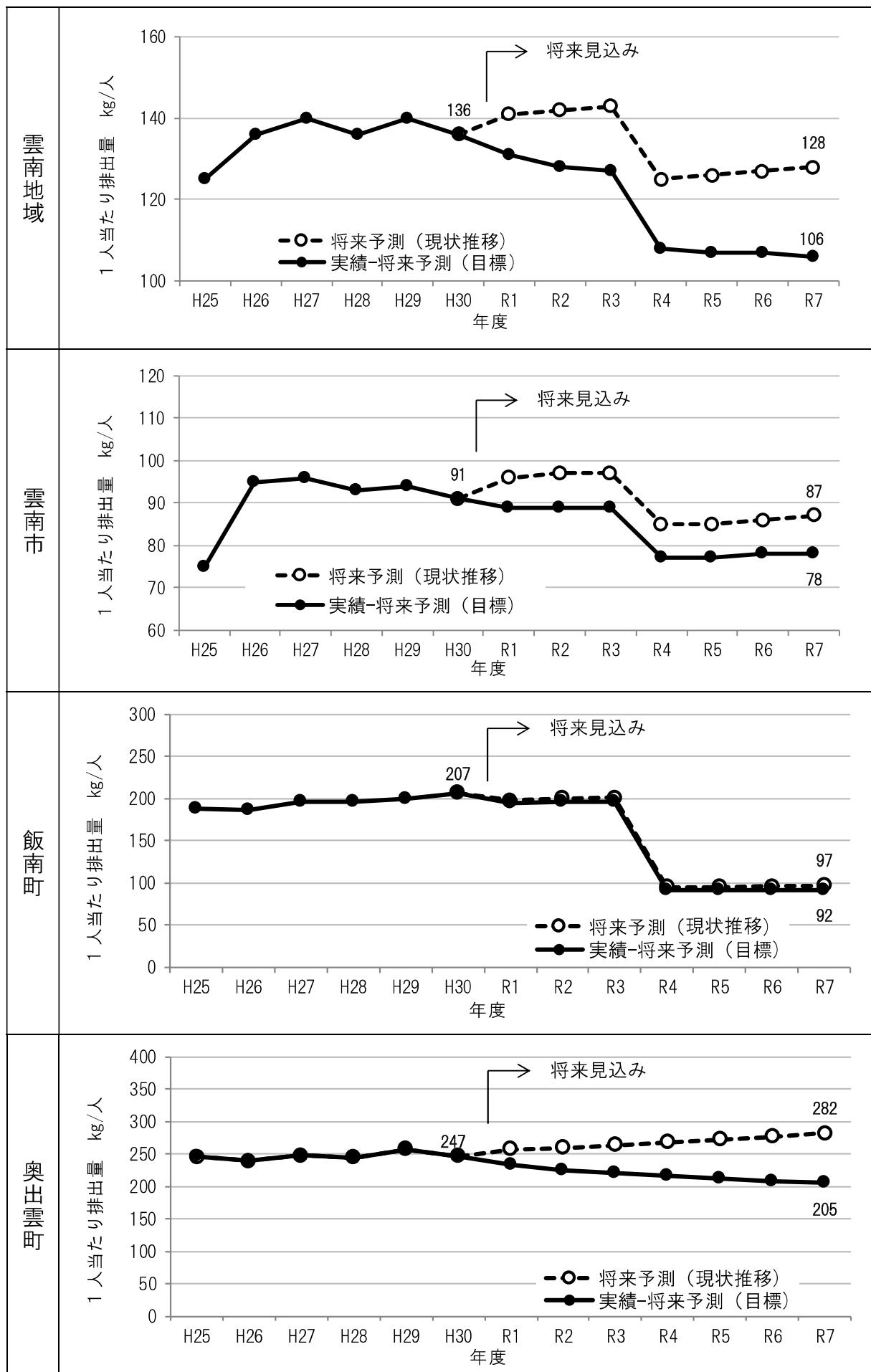
(添付資料4-1) 生活系ごみ総排出量に関するトレンドグラフ



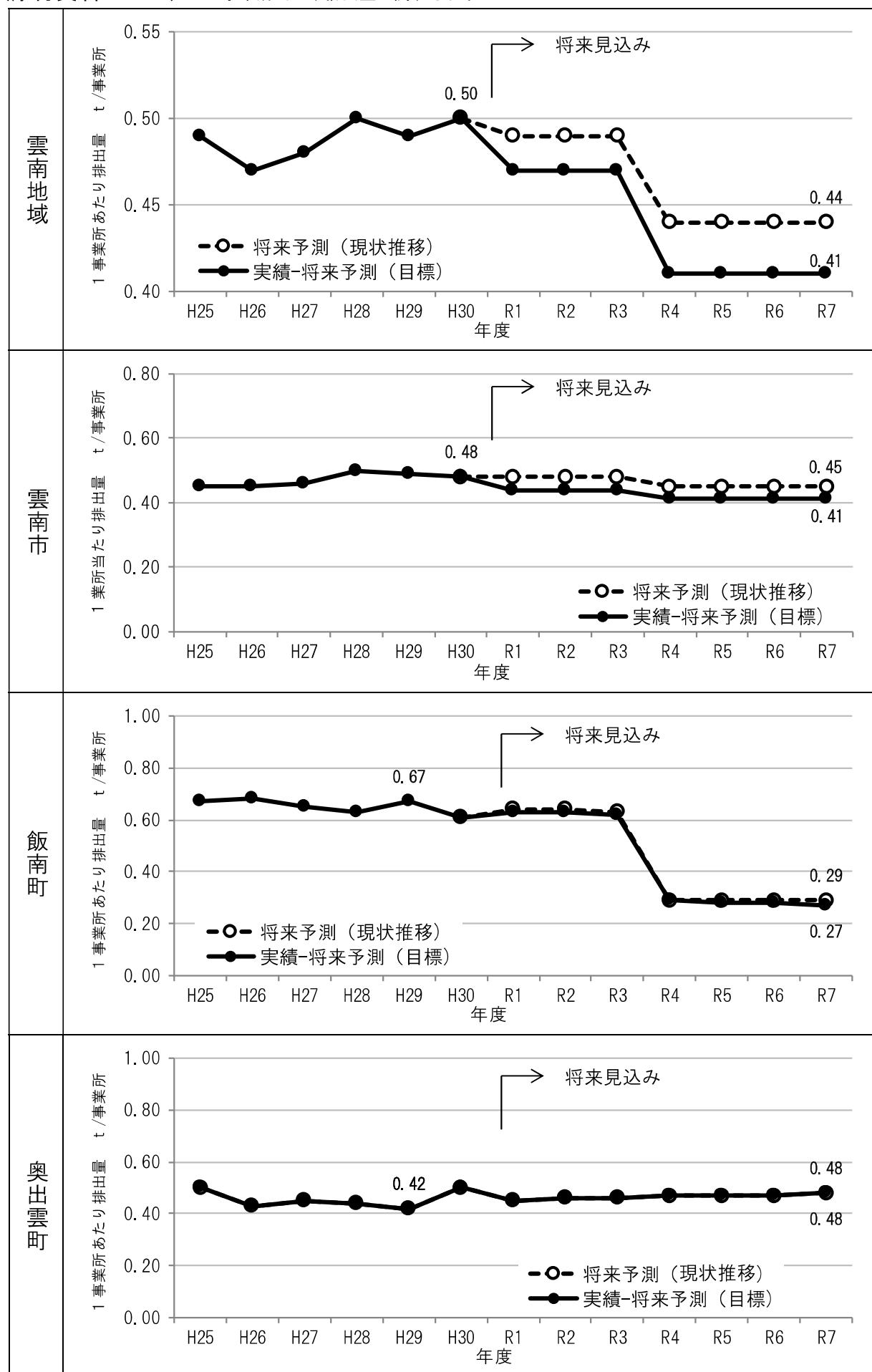
(添付資料4-2) 事業系ごみ総排出量に関するトレンドグラフ



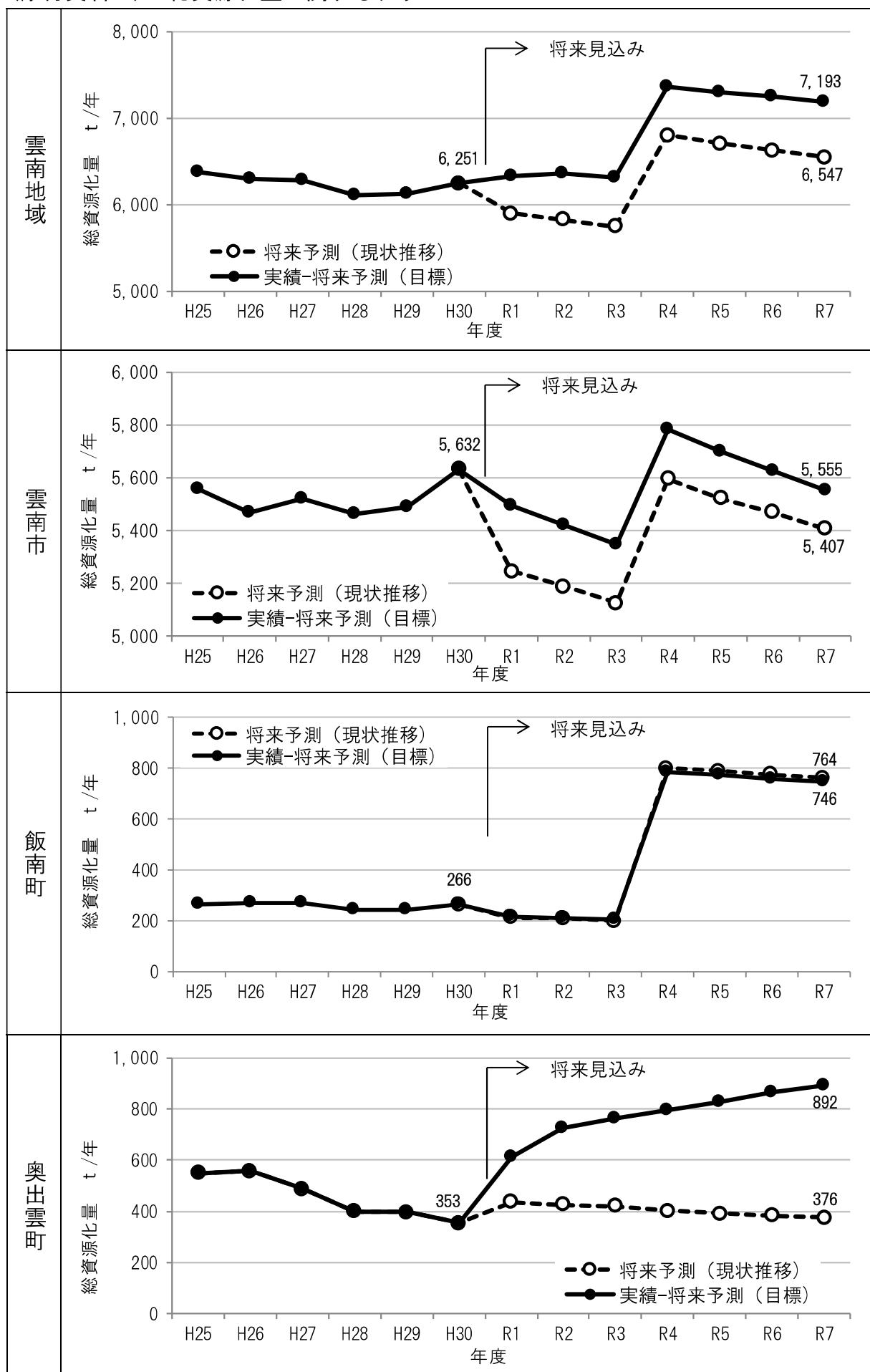
(添付資料5－1) 家庭系1人当たりの排出量に関するグラフ



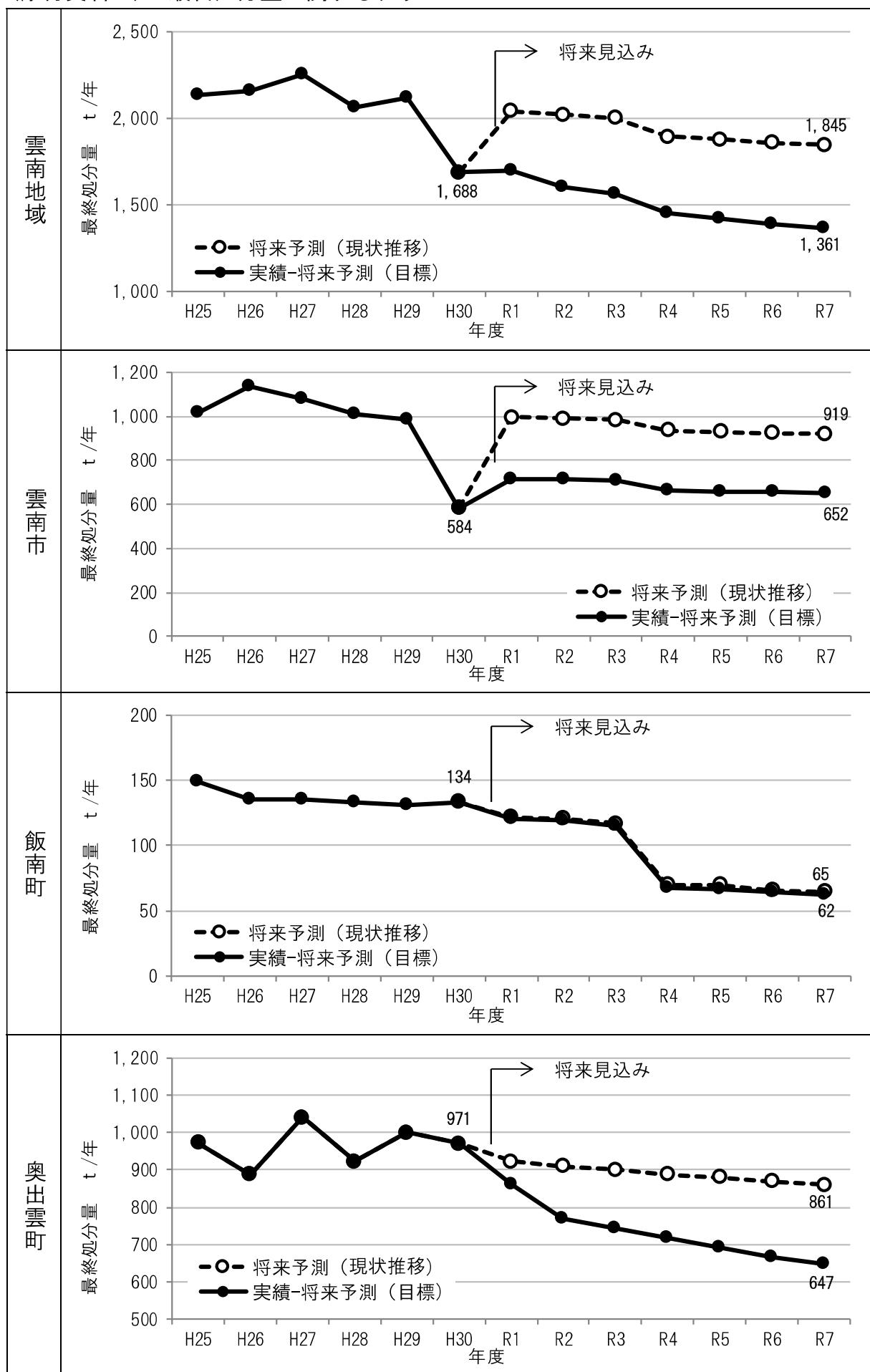
(添付資料5－2) 1事業所あたり排出量に関するグラフ



(添付資料6) 総資源化量に関するグラフ



(添付資料 7) 最終処分量に関するグラフ

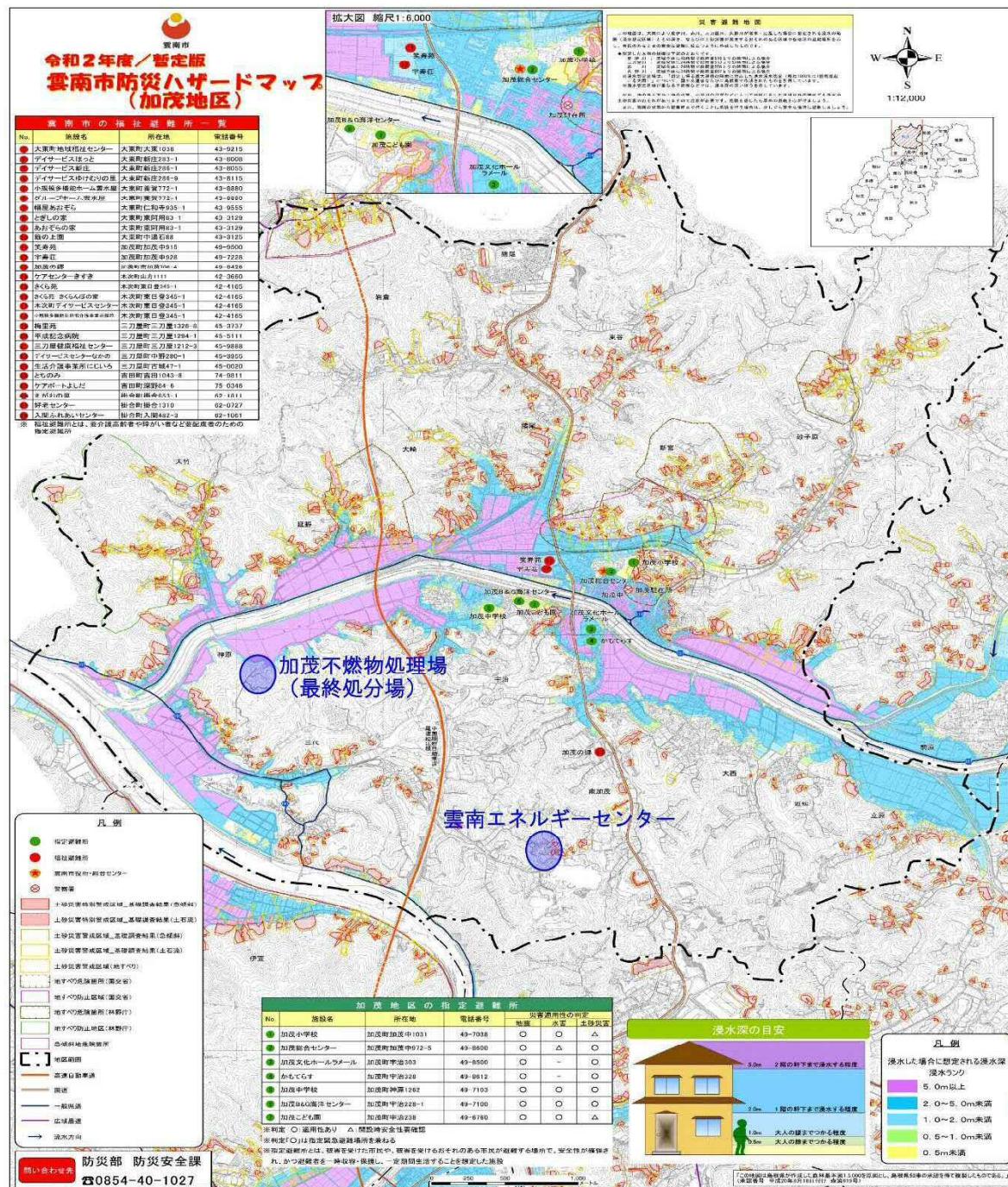


(添付資料8)地域内の施設の現況と予定(位置図)

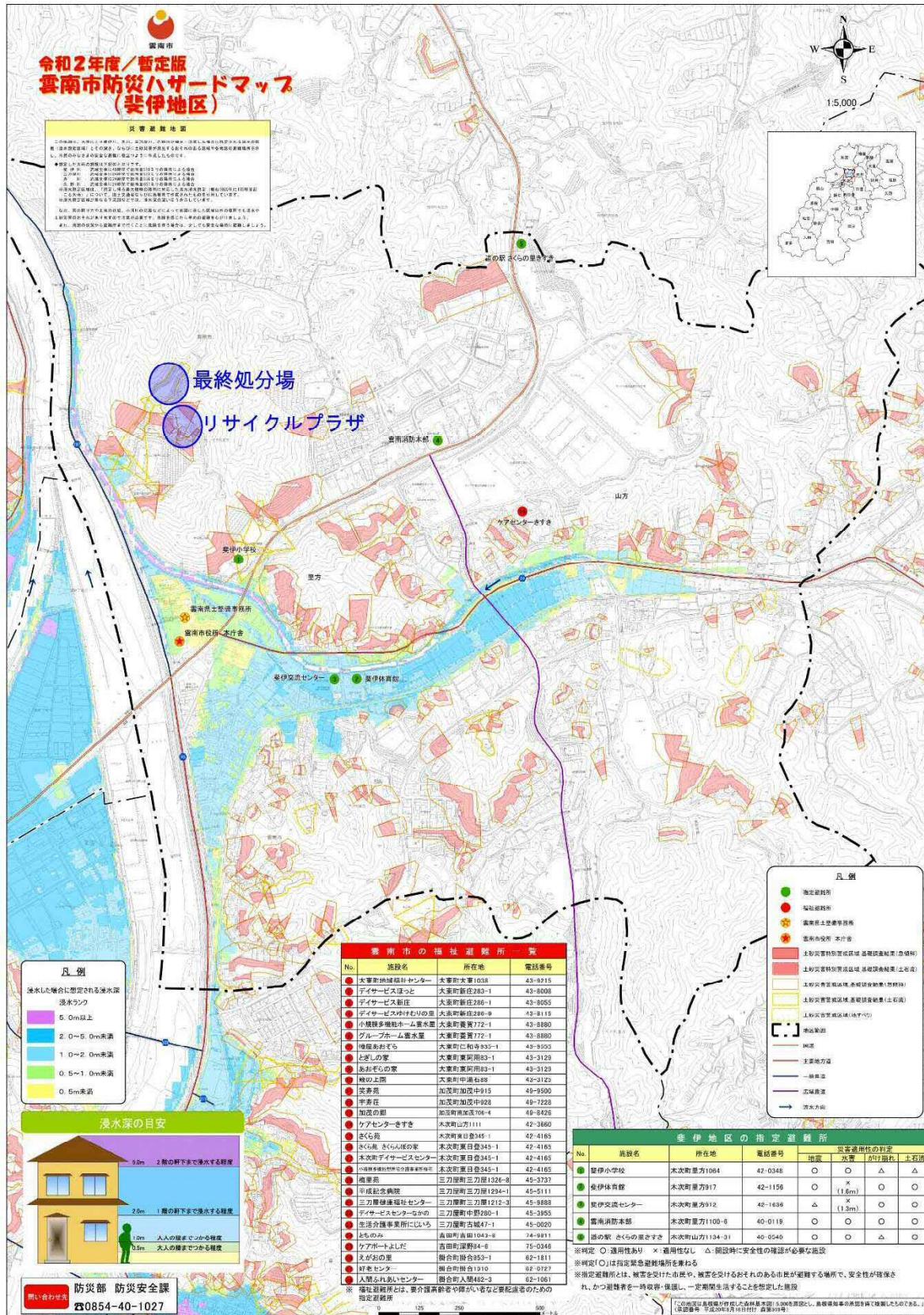


(添付資料9-1)現況施設付近ハザードマップ

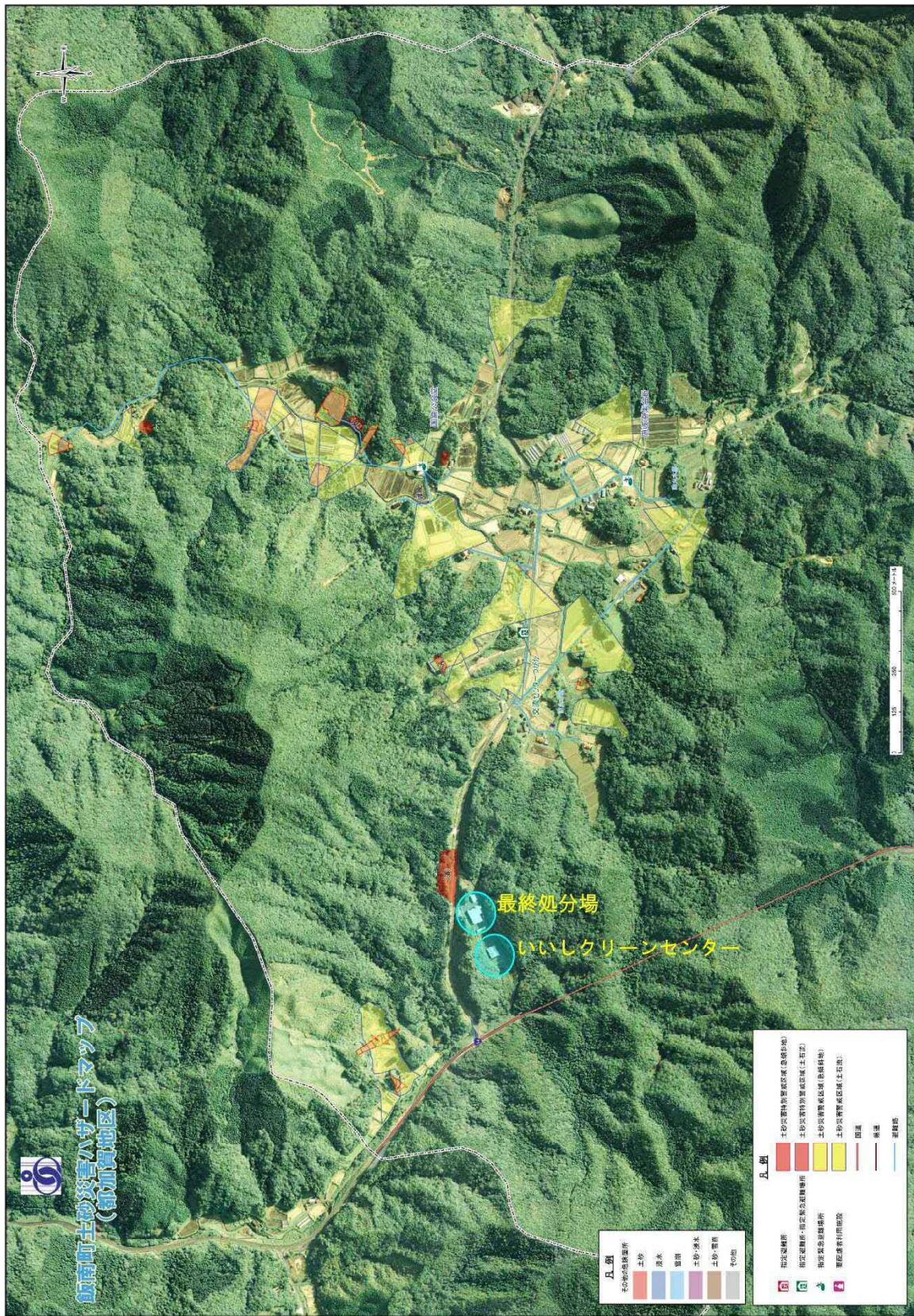
【加茂不燃物処理場、雲南エネルギーセンター】



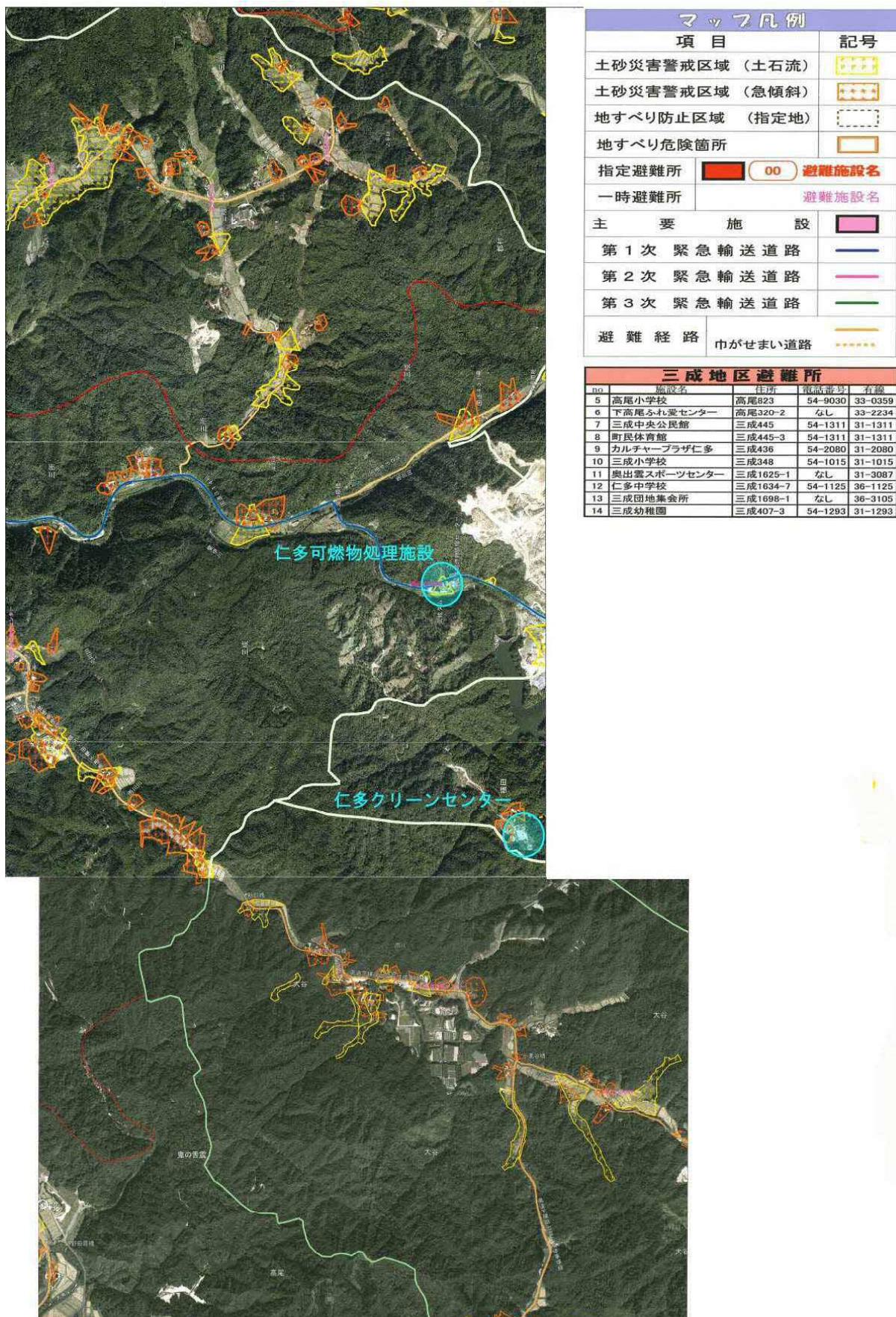
(添付資料9-2) 現況施設付近ハザードマップ
【リサイクルプラザ、最終処分場】



(添付資料9-3) 現況施設付近ハザードマップ
【いいしクリーンセンター、最終処分場】



(添付資料9-4) 現況施設付近ハザードマップ
【仁多可燃物処理センター、仁多クリーンセンター】



様式1

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1

1 地域の概要		(2) 地域内人口		(3) 地域面積 km ²	
(1) 地域名	雲南地域	56,122 人	1164.07	山外	半島
(4) 構成市町村等名	雲南省、飯南町、奥出雲町	冲縄	臺東	過渡	その他
(5) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況					
①組合を構成する市町村 :	雲南省市・飯南町事務組合	② 設立(予定)年月日 :	雲南省市・飯南町事務組合	平成17年1月1日	
③設立されていない場合、今後の見通し :					
2 減量化、再生利用の現状と目標		過去の状況・現状			
指標・単位		年度	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)
排出量	事業系 総排出量 (トン) 1事業所当たりの排出量 (トシ/事業所)	2,601	2,610	2,669	2,749
	生活系 総排出量 (トン) 1人当たりの排出量 (kg/人)	0.49 12,585 125 15,186	0.47 12,936 136 15,716	0.48 13,048 140 15,294	0.50 12,545 136 15,362
	合計 事業系生活系排出量合計 (トン)				
再生利用量	直接資源化量 (トン) 総資源化量 (トン) 熱回収量 (年間の発電電力量 MWh)	757 (5.0%) 6,377 (41.0%) -	98 (0.6%) 6,297 (39.5%) -	76 (0.5%) 6,281 (39.1%) -	49 (0.3%) 6,104 (39.3%) -
中間処理による減量化量	減量化量 (中間処理前後の差 トン)	7,054 (46.5%)	7,489 (48.2%)	7,511 (47.8%)	7,377 (48.2%)
最終処分量	埋立最終処分量 (トン)	2,134 (14.1%)	2,158 (13.9%)	2,253 (14.3%)	2,066 (13.5%)

※（ ）は排出量に対する割合。ただし、再生利用量のうち総資源化量の率については、分母の排出量に集団回収量を含む。

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	実施主体	形式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工年月	廃止又は休止(予定)年月日	解体(予定)年月日	想定される浸水深と対策	備考
可燃ごみ処理施設	雲南エネルギーセンター	雲南市・飯南町事務組合	固形燃料化	30 t / 8h	H11. 3			山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
仁多可燃物処理センター	奥出雲町	機械化 バッヂ	20 t / 日	S56. 9				河川付近に位置するが10m以上の高さがあり浸水の想定は無し	
資源化施設	雲南市・飯南町事務組合 リサイクルプラザ	雲南市・飯南町事務組合	破碎・選別・圧縮	12. 5 t / 5h	H16. 3			山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
いいしきリーンセンター	奥出雲町	破碎・選別・圧縮	2. 4 t / 5h	H15. 11				山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
仁多クリーンセンター	奥出雲町	破碎・選別・圧縮	7 t / 日	H11. 3				山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
加茂不燃物処理場	雲南市・飯南町事務組合	管理型	10, 000 m ³	H2. 11				山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
最終処分場	リサイクルプラザの最終処分場 いいしきリーンセンター最終処分場	管理型	28, 500 m ³	H15. 3				山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
仁多クリーンセンター最終処分場	奥出雲町	管理型	2, 800 m ³	H15. 11				山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	
中繼施設	いいしきリーンセンター	雲南市・飯南町事務組合	圧縮・梱包	15 t / 5h	H15. 11			山間地中腹に位置しており、浸水の想定は無し	

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	実施主体	形式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工(予定)年月	更新(改良)・新設理由	発焼却施設解体事業の有無(解体施設の名称)	発焼却施設解体事業着手(予定)年月完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
可燃ごみ処理施設	雲南圏域可燃ごみ処理施設	雲南市・飯南町事務組合 奥出雲町	広域処理のための新設						令和2年～4年において可燃ごみ処理施設整備基本構想と不燃ごみ処理基本構想策定により事業計画の具体を作成する。	
資源化施設	雲南圏域資源・リサイクル施設	雲南市・飯南町事務組合 奥出雲町	プラごみの分別・資源化のため広域処理による新設・						浸水の想定の無い土地を今後予定してしていく予定	
最終処分場	雲南圏域最終処分場	雲南市・飯南町事務組合 奥出雲町	既存施設満杯により、広域による新設							
資源化施設	いいしきリーンセンター	雲南市・飯南町事務組合	基幹的設備改良	-	-				単独事業	
中繼施設	いいしきリーンセンター	雲南市・飯南町事務組合	持込先変更による改良	-	-				単独事業	

様式 2

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2

事業種別 事業名称	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模 単位	事業期間 交付期間				総事業費（千円）			交付対象事業費（千円）				備考	
				令和 2年度 開始	終了	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		
○ 施設整備に関する計画支援事業 可燃ごみ処理施設整備に係る広域化・集約化に係る調査、計画策定支援事業		雲南省・飯南町事務組合	R2	13,063	3,096	5,750	15,390	7,260		18,856	3,096	5,760	10,000			
最終処分場の整備に係る調査、計画策定支援事業	1	雲南省・飯南町事務組合	R4	9,217				6,797	2,420		8,856	3,096	5,760	0		
資源化・リサイクル施設の整備に係る調査、計画策定支援事業	2	雲南省・飯南町事務組合	R4	9,216				6,796	2,420		5,000		5,000			
合計					31,496	3,096	5,750	15,390	7,260	18,856	3,096	5,760	10,000	0		

計画の構成市町は、雲南省・飯南町事務組合（雲南省、飯南町）と奥出雲町による1市2町1組合での計画

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施設整備する市町村を記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等についてでは、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載すること。

※5 事業が地域計画を跨ぐ場合は備考欄に全体の事業期間を記載すること。なお、事業期間は交付対象外部分のみを行う期間も含む。

※6 廃却施設の解体と新施設の建設が実施する場合は、それぞれの事業費を記載すること。

【参考資料様式8】

計画支援概要

島根県

(1) 事業主体名	雲南市・飯南町事務組合
(2) 事業目的	雲南地域内の可燃ごみ処理施設の集約化に係る広域処理に関する調査・計画
(3) 事業名称	可燃ごみ広域処理検討業務（基本構想策定）
(4) 事業期間	令和2年度～令和5年度
(5) 事業概要	可燃ごみ広域処理に関する調査・検討並びに構想策定、用地選定

(6) 総事業計画額	13,063千円 うち、交付対象事業費 8,856千円
------------	--------------------------------

計画支援概要

島根県

(1) 事業主体名	雲南市・飯南町事務組合
(2) 事業目的	雲南地域内の最終処分場の整備に係る調査・計画
(3) 事業名称	最終処分場の整備に係る基礎調査、基本構想策定等事業
(4) 事業期間	令和4年度～令和5年度
(5) 事業概要	最終処分場の整備に関する調査・検討並びに構想策定、用地選定

(6) 事業計画額	9,217千円 うち、交付対象事業費 5,000千円
-----------	-------------------------------

計画支援概要

島根県

(1) 事業主体名	雲南市・飯南町事務組合
(2) 事業目的	雲南地域内の資源化・リサイクル施設の整備に係る調査・計画
(3) 事業名称	資源化・リサイクル施設の整備に係る基礎調査、基本構想策定等事業
(4) 事業期間	令和4年度～令和5年度
(5) 事業概要	資源化・リサイクル施設の整備に関する調査・検討並びに構想策定、用地選定

(6) 総事業計画額	9, 216千円 うち、交付対象事業費 5, 000千円
------------	---------------------------------